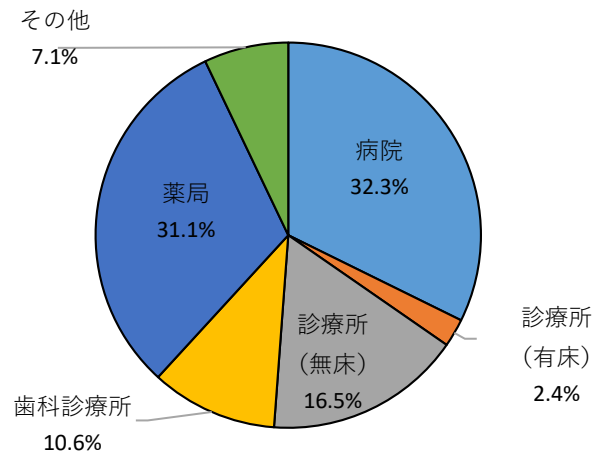


令和5年度第1回横浜市医療安全研修会 アンケート集計結果

研修申込者514名
アンケート回答者 254名

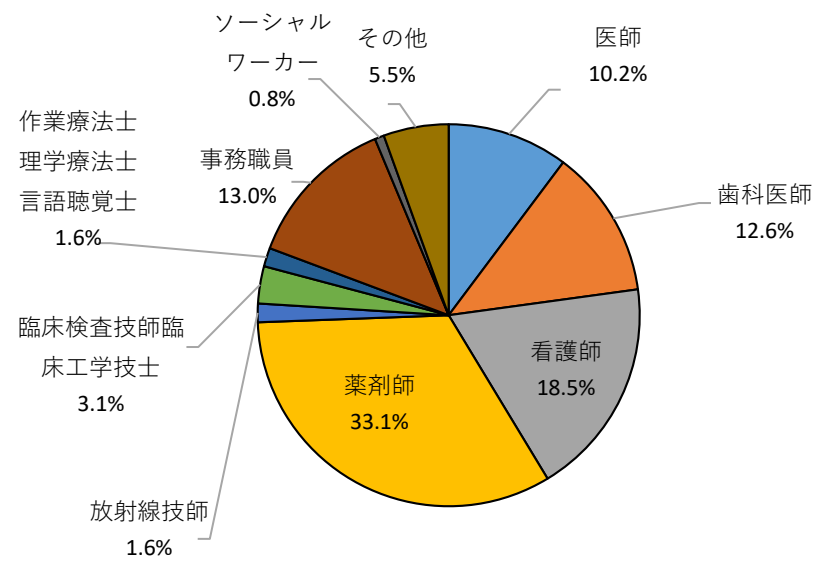
所属施設種別	回答数	構成比
病院	82	32.3%
診療所(有床)	6	2.4%
診療所(無床)	42	16.5%
歯科診療所	27	10.6%
薬局	79	31.1%
その他	18	7.1%
合計	254	100%

その他…重症心身障害児者施設等

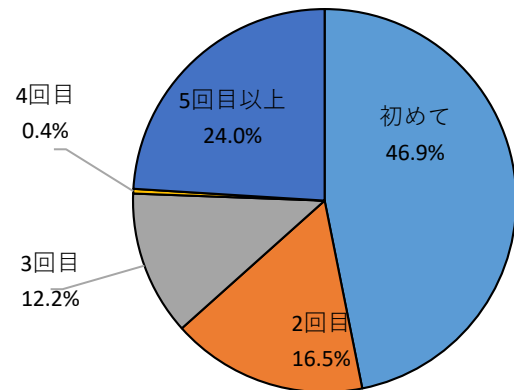


職種	回答数	構成比
医師	26	10.2%
歯科医師	32	12.6%
看護師	47	18.5%
薬剤師	84	33.1%
放射線技師	4	1.6%
臨床検査技師・臨床工学技士	8	3.1%
作業療法士・理学療法士・言語聴覚士	4	1.6%
事務職員	33	13.0%
ソーシャルワーカー	2	0.8%
その他	14	5.5%
合計	254	100%

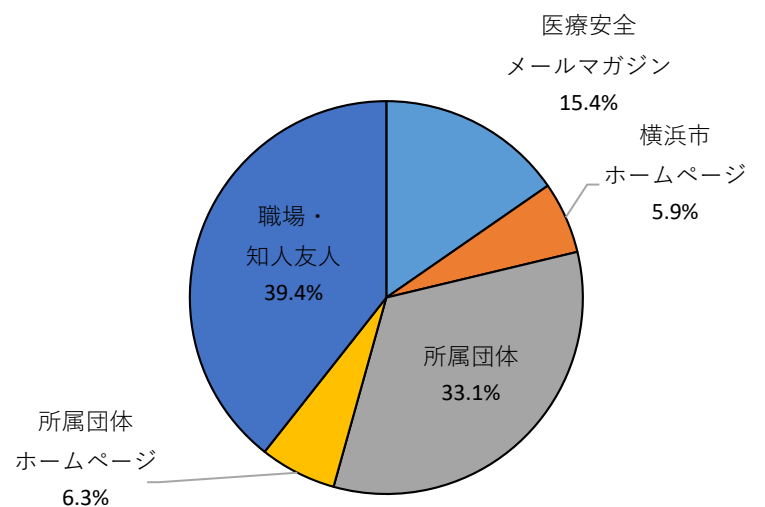
※その他…管理栄養士 等



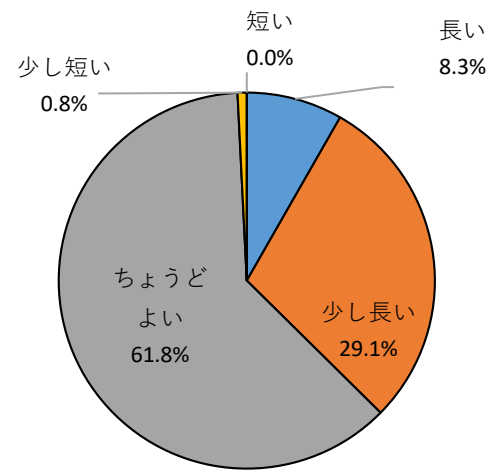
これまでの研修会参加歴	回答数	構成比
初めて	119	46.9%
2回目	42	16.5%
3回目	31	12.2%
4回目	1	0.4%
5回目以上	61	24.0%
合計	254	100%



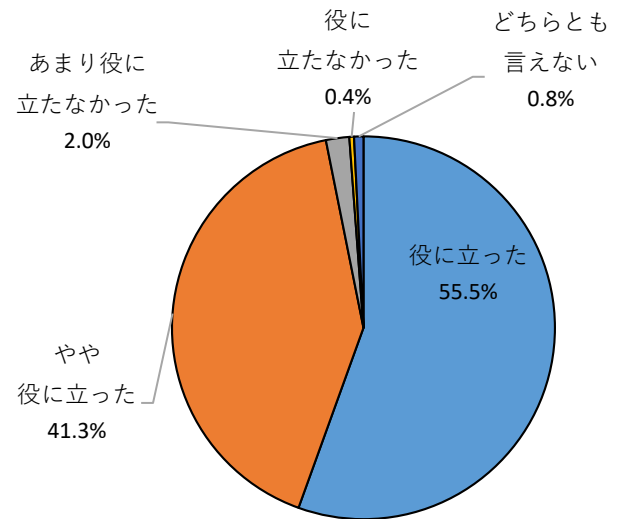
どこで知ったか	回答数	構成比
医療安全メールマガジン	39	15.4%
横浜市ホームページ	15	5.9%
所属団体	84	33.1%
所属団体ホームページ	16	6.3%
職場・知人友人	100	39.4%
合計	254	100%



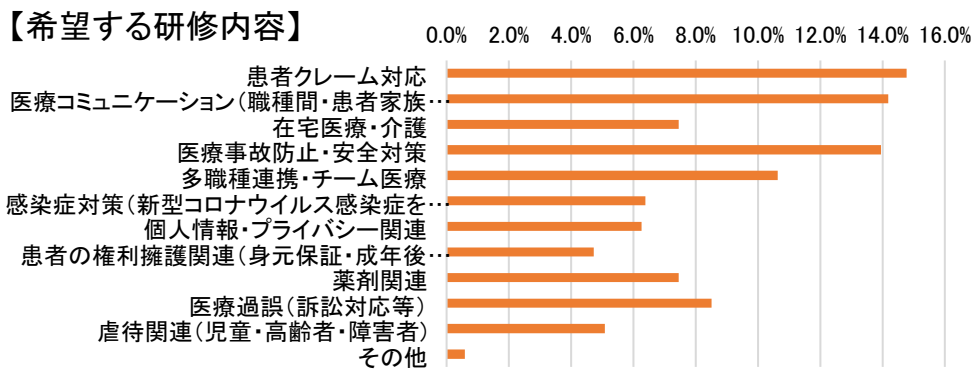
研修時間	回答数	構成比
長い	21	8.3%
少し長い	74	29.1%
ちょうどよい	157	61.8%
少し短い	2	0.8%
短い	0	0.0%
合計	254	100%



研修内容の感想	回答数	構成比
役に立った	141	55.5%
やや役に立った	105	41.3%
あまり役に立たなかった	5	2.0%
役に立たなかった	1	0.4%
どちらとも言えない	2	0.8%
合計	254	100%



希望する研修内容(複数回答可)	回答数	比率
患者クレーム対応	125	14.8%
医療コミュニケーション(職種間・患者家族と医療職)	120	14.2%
在宅医療・介護	63	7.4%
医療事故防止・安全対策	118	13.9%
多職種連携・チーム医療	90	10.6%
感染症対策(新型コロナウイルス感染症を含む)	54	6.4%
個人情報・プライバシー関連	53	6.3%
患者の権利擁護関連(身元保証・成年後見制度等)	40	4.7%
薬剤関連	63	7.4%
医療過誤(訴訟対応等)	72	8.5%
虐待関連(児童・高齢者・障害者)	43	5.1%
その他	5	0.6%
合計	846	100%



【研修内容に関するご意見(その他具体的内容)】

- ・医療倫理、精神疾患について
- ・サイバーセキュリティ、BCP策定
- ・安全文化の醸成について
- ・組織力をあげるために必要なこと
- ・他職種の業務内容や考え方（医師や看護師が技術職の働き方や思考）
- ・介護職・清掃職員・事務職の方に分かりやすい優しいノンテクニカルスキルの向上について
- ・基本的なヒューマンエラーとは？またエラー行動分析方法など。その上でセーフティ2を目指す内容について。
- ・転倒転落防止対策について
- ・薬のこと。具体的には、薬が効かない時代が来るのでは、という不安があり、開業医では、なかなか薬のことを聞く機会が少ないので他の医療との連携が難しい。
- ・他院での取り組み等。制度の知識を増やしたい。
- ・医療福祉施設におけるWell-Being、心理的安全性と医療安全など。
- ・患者からのクレーム処理について。